

4月28日は創立記念日です。

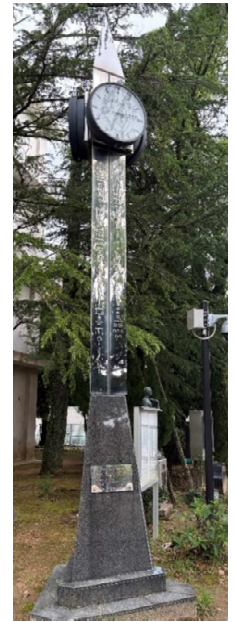
昭和20年8月9日、原子爆弾により長崎市は壊滅状態となりました。長崎大学教育学部の前身である長崎師範学校男子部及び本校の前身ともいえるべき男子部附属国民学校も破壊されました。同年10月に大村市へ移転しましたが、その後1年半、師範学校の定位置も附属学校の開設も未定のままに時が過ぎました。

そのような中、昭和22年に学校教育法が制定され、通称6・3制と言われる義務教育9カ年が導入されました。本校は、同年4月28日、大村市の旧大村連隊跡に、長崎師範学校男子部附属中学校として開校しました。兵舎一棟と厩舎（きゅうしゃ）、倉庫を校舎として与えられ、最低限必要な机や黒板だけを備えて発足したそうです。その後、昭和28年に長崎市に移転し、昭和43年に現在の位置に校舎が完成するまで、本校は7回の移転と5回の校名変更を経ています。

近年では、平成19年度に校舎の耐震改修工事が行われ、雨漏りやトイレの悪臭など、校舎の老朽化に伴う諸問題の解決を図りました。また、令和4年度には、体育館の大規模改修工事により、各設備の更新や換気設備等の新設が行われました。新しくなった校舎や体育館で、気持ちよく学習に取り組むことができることに感謝して、各施設を大切に使用したいものです。



本校の卒業生は平成10年度に1万人を超え、昨年度までに、この学び舎を14,690人が巣立ちました。先輩方の多くが各界で活躍されており、卒業後も本校を支えてくださっています。「光と力と望みと」。附中に関わるすべての人の思いが込められた校訓は私たちの宝です。

創立50周年記念
時計台

衣服（制服）の調整について

本校では、「衣替え期間」を設けておりません。天候や健康状態に合わせて、夏服・合服・冬服を選択して着用してください。なお、行事等により、服装を指定する場合は、事前にお知らせします。

長崎大学業務支援室の構内清掃について

長崎大学では障がい者雇用のさらなる促進を目的として、「業務支援室（愛称：きらりサポートステーション）」を設置しています。この業務支援室では、長崎県内の特別支援学校を卒業した人々を職員として迎え、文教キャンパス内の清掃など、環境美化に関わる業務に日々取り組んでいらっしゃいます。（本学の附属特別支援学校の卒業生も所属）

このたび、本校でも生徒や職員の清掃では十分に行き届かない落ち葉の回収や除草作業を業務支援室に依頼し、定期的に活動してもらうようにしました。早速、21日(火)に落ち葉を回収していただいたところ、植え込みの中まで取り除いてくださるなどして、実に美しく環境が整えられました。このように仕上げることは、私たちになかなかできないことだと感じましたし、生徒の皆さんには、日々の清掃活動における美しい仕上げや後始末の手本してほしいと思います。

来週の予定

- | | |
|---------|--------------------------------------|
| 27日（月） | 6校時：2・3年生 創作演技の練習、実行部会 |
| 28日（火） | 創立記念日、育友会総会・部活動保護者会、尿検査① |
| 29日（水） | 祝日 昭和の日 |
| 30日（木） | 3年生 全国学力調査（英「話すこと」、6校時：1・3年生 創作演技の練習 |
| 5月1日（金） | 4・5校時：3年生学年練習、6校時：全学年 創作演技の練習・係活動 |